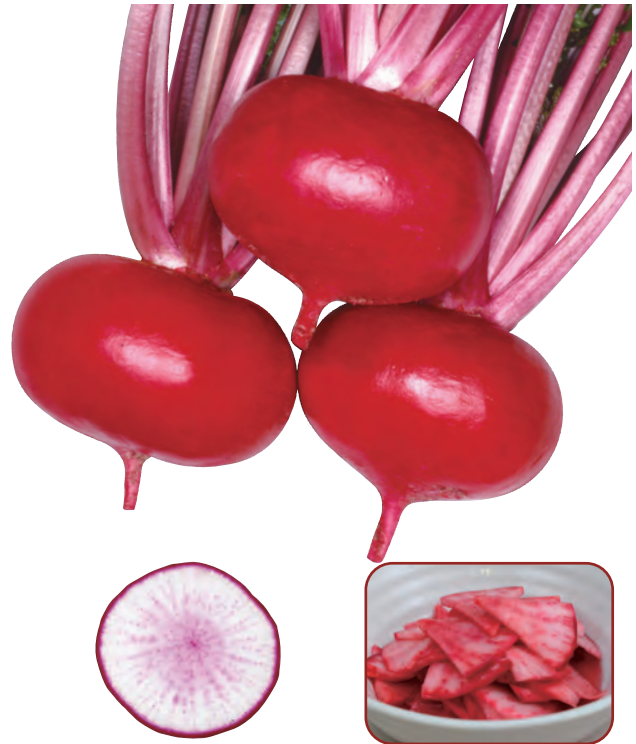


# つがる紅

**尻づまり・肩張りのよい腰高の美球で食味抜群！**

## 特 性

- ① 根部は紅色の着色が早く、尻づまり・肩張りのよい腰高の球形で揃いもよく多収性に優れています。
- ② 球は非常に濃い紅色で、球内は白色で中心部に濃い紅色がまわり、非常に色鮮やかです。
- ③ 播種後約 50～55 日で根径 8cm の中カブ、その後 10～13cm の大カブとなります。
- ④ 漬け物にした場合、濃く鮮やかな紅色に漬け上がり、緻密な肉質・歯触りのよさとあいまって食味は満点です。

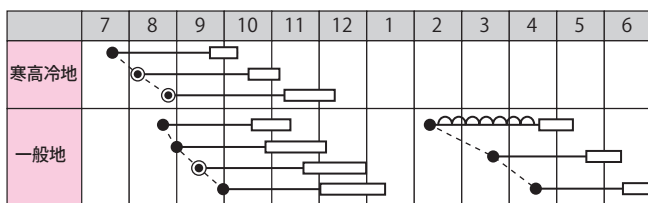


断面

つがる紅の酢漬け

## 栽培のポイント!

下記標準栽培表を参考に貴地の気候に合わせて栽培してください。



## 圃場準備・施肥

- 排水・保水の良好な圃場を選び、碎土を充分に行います。
- 施肥量は、一般地の9月上旬まきでN・P・K各12～15kg。9月中旬以降は各15～20kgを基準とします。ただし、作型(トンネル栽培)、土質等栽培条件によって適宜増減してください。
- 施肥方法は、一般地では全量元肥が基準ですが大玉(12cm前後)収穫や、冷涼地では、栽培後期の肥切れを防止するため、N・P・K各10～15kgの元肥と1～2回程度の追肥を行うのが望ましいです。

## 播 種

- 極端な早まきは着色不良の原因となるので避けてください。秋まき栽培では8月下旬から播種可能ですが、9月中旬頃からは播種の方が生育後期の低温により球の紅色が濃くなります。
- 高温期の栽培では、外皮色と芯色(紅色)共に出にくくなります。
- 株間は20～25cm位とる方が、球揃いが良く大玉に育ちます。

## 管 理

- 吸肥力が旺盛で肥大が早いので、間引きは遅れないようにして順調な生育を図って下さい。
- 茎・葉を作り過ぎると根部の肥大が悪くなるので注意して下さい。
- 病害虫は発生後の防除が困難なため、予防的に定期的な薬剤(殺虫・殺菌)散布を行って下さい。